

授業科目名	基礎ゼミナールⅢ		担当教員	◎吉町妙子、○松丸直美、栗栖千幸、志村千鶴子、中島洋一、鶴沢淳子、青山美紀子、James Kelly、山田案美加	科目ナンバリング LE239
必修	開講年次：2年前期	単位：1単位	授業形態：演習30時間		

【授業概要】

基礎ゼミナールⅡで導き出された課題や問題点について、問題解決に向け根拠に基づく情報を収集し、統合し、解決策を導く。さらに解決策を実施・評価するという問題解決プロセスを身につける。基礎ゼミナールⅢでは、グループ活動を通して、他者と協調・協働して課題に取り組む姿勢と、問題解決能力、創造的思考力を培う。

【達成目標】

1. 基礎ゼミナールⅡで導き出された健康や環境に関するテーマにおける課題や問題点について、問題解決に必要な情報を収集できる。
2. 情報を批判的に吟味、分析し、根拠に基づく知識を統合し、問題解決に向け解決策を導き出すことができる。
3. 解決策を実施・評価し、新たな解決策を見出す。
4. グループ学習において、自己の考えを言語化し、他者との意見交換を通し、グループでの考えをまとめることができる。
5. テーマに沿った問題解決について論理的にまとめ発表できる。

【履修条件】

「基礎ゼミナールⅡ」を修得していること。

【授業計画】

- [01] オリエンテーション
- [02] 問題解決プロセスについて
- [03] グループ演習：問題解決に必要な情報収集
- [04] グループ演習：情報の吟味、分析、統合
- [05] グループ演習：情報の吟味、分析、統合
- [06] グループ演習：解決策の立案
- [07] グループ演習：解決策の立案
- [08] グループ演習：解決策の一部を実施
- [09] グループ演習：解決策一部を実施
- [10] グループ演習：評価と見直し案の立案
- [11] グループ演習：評価と見直し案の立案
- [12] グループ演習：発表準備
- [13] グループ演習：発表準備
- [14] 全体発表
- [15] 全体発表

【教科書】

学習技術研究会(2019)：知へのステップ 第5版－大学生からのスタディ・スキルズ，くろしお出版

【参考書】

佐藤望 編著(2012). アカデミック・スキルズ－大学生のための知的技法入門第2版－，慶応義塾大学出版会
北尾謙治(2011). 広げる知の世界 第5版 ひつじ書房

【評価方法・評価基準】

講義・演習の参加状況(25%) 演習課題(50%) 課題探求・発表に向けた実践活動(25%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：事前の予習として、教科書の指定された箇所や資料を読み内容を理解しておく。(1時間)

事後学習：グループ演習で必要な課題について調べ記述する。(1時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅲ. チーム医療におけるコミュニケーションとコラボレーション能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートは必要なコメントを付しフィードバックする。演習への取り組みやグループ討議について適宜助言し、進めていく。

【備考】

基礎ゼミナールⅢの学習は、研究ゼミナールⅠ・Ⅱにつながるため、主体的・積極的に取り組むこと。